

本地域は、笠間市の北西部に位置し、土地改良事業により整備された水田と未整備の水田が存在している中山間地域となっております。

「片庭入組農村資源を守る会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「多面的機能支払交付金制度」に今年の8月から取り組んでいます。

## 【地区概要】

面積：・田 13 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 2.8 km    ・パイプライン 1.1 km    ・農道 4.4 km    ・ため池 1 箇所

## ◆上半期の活動報告◆

### 設立総会



いつ:8月23日

会員戸数33戸、地域内自治会、消防団、子ども会で組織し、「片庭入組農村資源を守る会」が発足しました。

9月28日

地域内の農道、水路、ほ場、ため池の点検及び機能診断を実施しました。



いつ:9月28日

由良沢地区の農道、水路、ほ場畦畔、ため池周りの草刈りを実施しました。



いつ:10月12日

大雨が来るたび、埋まってしまう側溝の泥さらいを実施しました。



## ◆農村環境保全活動として◆

### 景観形成のための花壇整備



11月23日、構成員の多数の参加の下、プランターにパンジーを植え、景観向上を図りました。

## ◆今後の展望◆

発足から日が浅く経験もないことから、運営に関する情報をいただきながら、各事業を実施していきたいです。また、多面的機能支払制度について、まだまだ理解がされていないところがあるので、特に構成員を中心に理解促進を図っていきたいと思っています。

## ◆平成26年度下半期のスケジュール◆

11月23日	勉強会(イノシシの生態)
11月23日	意見交換会
12月上旬	市役所報告会
翌年2月	先進地視察研修会